

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社林原			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 702-8006 岡山市中区藤崎675-1		
本票作成	部署名：エンジニアリング部						
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業				
事業の概要	食品・医薬品・化粧品・健康食品などの各種素材及び機能性色素の研究開発、製造、販売						
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地		
	①	岡山第一工場			岡山市北区天瀬南町7-7		
	②	岡山機能糖質工場			岡山市北区今保578		
	③	岡山第二工場			岡山市北区今保578		
	④	吉備製薬工場			加賀郡吉備中央町吉川416-3		
	⑤	藤田工場			岡山市南区藤田564-176		
	⑥	藤田製剤工場			岡山市南区藤田564-230		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 9 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)						

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 23 年度)	(平成 26)年度排出量	目標年度(平成 28 年度)
	76,594 t CO ₂	65,776 t CO ₂	68,935 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 26)年度排出量
	①	岡山第一工場	19,903 t CO ₂
	②	岡山機能糖質工場	28,672 t CO ₂
	③	岡山第二工場	14,439 t CO ₂
	④	吉備製薬工場	216 t CO ₂
	⑤	藤田工場	1,326 t CO ₂
	⑥	藤田製剤工場	368 t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 平成 24 年度 ～ 平成 28 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(26) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	16.6 %	10.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 「トレハロース」の製造量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(26) 年度	目標年度
		805.9 kg CO ₂ /(t)	671.8 kgCO ₂ /(t)	725.3 kgCO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

原単位基準では計画に沿って順調に削減できている。

【推進体制】

エネルギー管理統括者、エネルギー管理企画推進者、エネルギー管理者、各地区担当で構成されたエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況および削減への取り組みを毎月確認し、四半期毎に報告会を開催している。
報告会では事業所毎の事例報告や積極的な意見交換を通じて、効果のあった取り組みを水平展開している。
工場はじめ各地区（各部署）で省エネルギー分科会や省エネルギーパトロールなどの積極的な取り組みを継続している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山第一工場	(H26年度実施分) 不要機器撤去（台数削減）による待機電力の削減。蒸気配管の保温強化。 スチームトラップを高効率型に変更。不要蒸気配管撤去で放熱ロス低減。 高効率照明への更新。計装用コンプレッサーのドレントラップ更新。 照明をLEDに更新。工場棟送気配管保温の更新。蒸気配管の裸配管の不良箇所補修による放熱低減。スチームトラップを高効率型に更新。 スチームトラップ等の更新で蒸気ロス低減。 高効率照明（LEDランプ）に更新。 高効率照明（LEDランプ）に更新。 冷蔵庫、冷凍庫、製氷機（各1台）を省エネタイプに更新。
岡山機能糖質工場	
岡山第二工場	
藤田工場	
藤田製剤工場 桑野地区（Lプラザ）	
岡山第一工場（天瀬作業場）	(今後実施予定分) 不要機器撤去（台数削減）による待機電力の削減。蒸気配管の保温強化。 スチームトラップを高効率型に変更。不要蒸気配管撤去で放熱ロス低減。 水銀灯照明を省エネタイプに更新。蛍光灯照明のLED化。クリーニングタワー用充填剤更新による電力削減。コンプレッサー本体を省エネタイプに更新。 照明のLED化と自動点灯化、及び空調機のINV化による電力削減。 蒸気配管及び熱交換器の不良箇所補修と新設による放熱低減。エアコンの更新。 貫流ボイラーを高効率機に更新。スチームトラップ更新による蒸気ロス低減。 高効率照明への更新。 エアコンを省エネタイプに更新。 照明のLED化、人感センサー照明への更新。
岡山機能糖質工場	
岡山第二工場	
藤田工場	
藤田製剤工場 研究開発本部	

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】